ロールプレイング式危機管理演習とは

- 災害対策本（支）部の運営について効果的に訓練するための演習のひとつ（図上訓練）
- 実際の災害に近い状況（被害想定、演習シナリオ）を作り、災害を机上で模擬体験する。
- 訓練を仕掛ける側（指揮部：コントローラー）と受ける側（演習部：プレーヤー）に分かれる。
- 訓練を仕掛ける側の指揮部は訓練のシナリオを知っているが、演習部（プレーヤー）は訓練のシナリオを知らされていない。
- プレーヤーは、コントローラーが演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断の上、なすべき行動を自ら判断し、指示や報告を受けるという一連の動きについて訓練する。

ロールプレイング法による演習のイメージ

